

平成29年度事業報告書

学校法人法林寺学園

1, 法人の概要

教育方針

仏教精神を教育の場に活かし、すべての物に感謝の念と、人をいたわる慈悲の心を養い、豊かな情操と道徳心の芽生えを育てる。

日常生活の基本的週間を身につけ、考える力や創造力を伸ばし、自主独立の心を育て、よき社会人となる基礎を身につけることを、本園の教育方針としている

2, 園児数

(平成28年5月1日現在)

	園則上	実際の		左の内訳			
		学級数	定員		学級数	園児数	男児
歳児							
3歳児	4	100	3	58	31	27	
4歳児	3	90	3	41	27	14	
5歳児	3	90	2	51	17	24	
計	10	280	8	140	75	65	

3, 役員・教職員

役員 理事 6名
監事 2名
評議委員 13名

職員 園長 1名
教諭 12名
講師 5名
事務 1名

4, 事業の概要

保育内容

行事の整理が不十分であるため、再考が求められる。。

学年を超えた全体の流れを大きく考える必要がある。

先のことを考えた上で全体の構成・目標を定め、検討することが必要かと思われる。

外部アピール

求人に関して大学へのアピールができていないため求人が難しい状況になった。

ホームページ等のリニューアルを含め時代の流れについていく必要を感じる。

障害児保育

個々の職員の技量に頼ることが多く、全体に反映できるシステムの構築を望む。

統合保育において地域からは認められ期待されている部分は大きい。

今後は外部に対してアピールしていくべきである。

研修

防災に対する意識は確実に上がっている。

防災には意識と共に各処に新しい試みも出てきている。